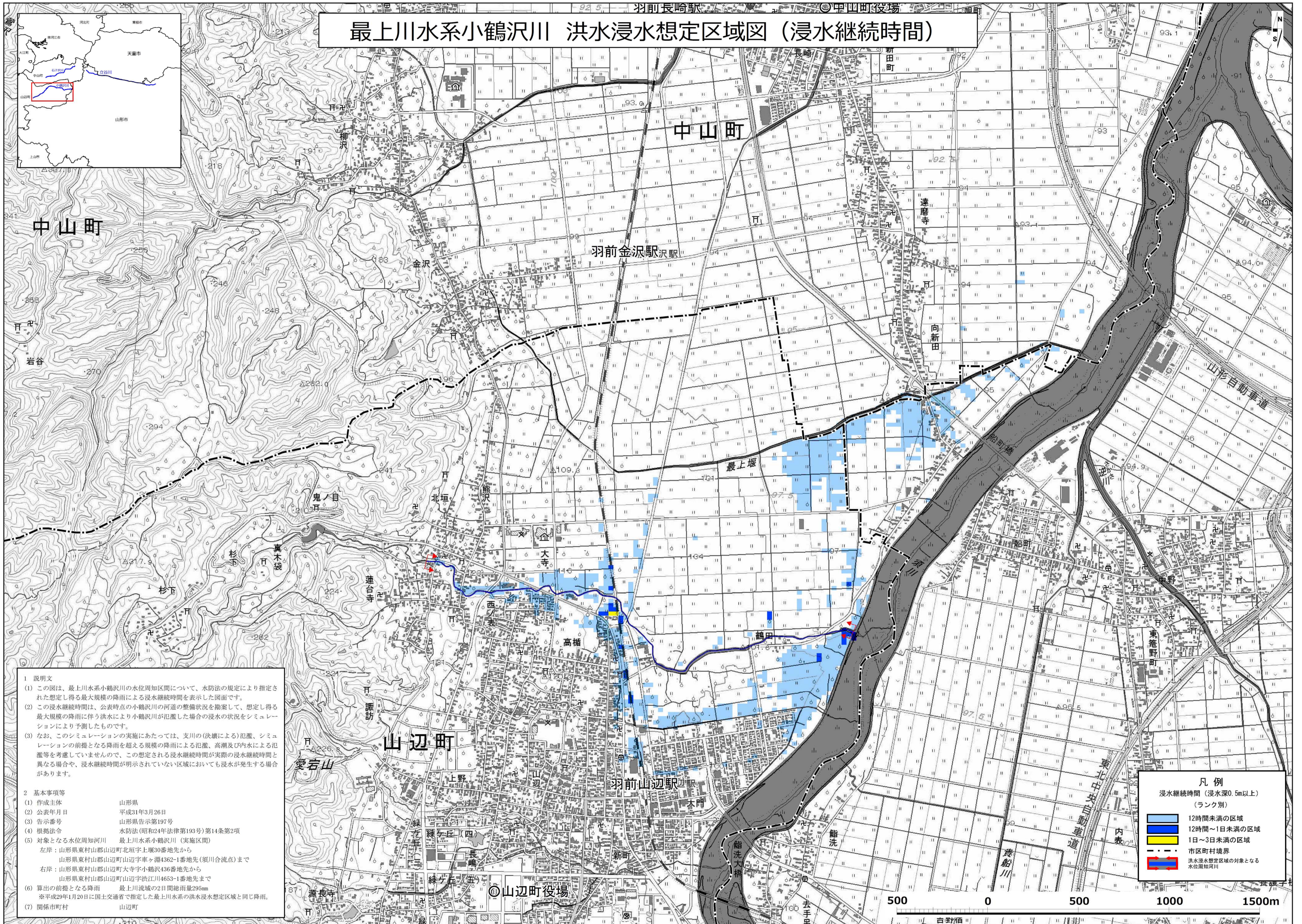


最上川水系小鶴沢川 洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）



1 説明文
 (1) この図は、最上川水系小鶴沢川の水位周知区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による浸水継続時間を表示した図面です。
 (2) この浸水継続時間は、公表時点の小鶴沢川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により小鶴沢川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2 基本事項等
 (1) 作成主体 山形県
 (2) 公表年月日 平成31年3月26日
 (3) 告示番号 山形県告示第197号
 (4) 根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
 (5) 対象となる水位周知河川 最上川水系小鶴沢川(実施区間)
 左岸：山形県東村山郡山辺町北垣字上塚30番地先から
 山形県東村山郡山辺町山辺字車ヶ淵436-1番地先(須川合流点)まで
 右岸：山形県東村山郡山辺町大寺字小鶴沢436番地先から
 山形県東村山郡山辺町山辺字波江川4653-1番地先まで
 (6) 算出の前提となる降雨 最上川流域の2日間総雨量295mm
 ※平成29年1月20日に国土交通省で指定した最上川水系の洪水浸水想定区域と同一降雨。
 (7) 関係市町村 山辺町